

令和4年度 事業者・管理者・担当者研修会を開催しました

令和4年9月15日

本会主催で長野県及び(一社)長野県砂利砕石業協会の共催による令和4年度事業者・管理者・担当者研修会は、8月30日長野、9月1日飯田、9月7日上田、9月13日松本、9月15日伊那の県内5か所で開催し、会員事業所から94名の参加がありました。

本研修会は、協会事業計画に基づくもので、ダンプカーによる交通事故の撲滅、労働災害の防止及び車両の適正使用等について、会員事業所単独では実施が困難な研修内容を、長野県担当部局のご支援をいただき例年実施しているもので、特に本年度は、警察署から交通事死亡事故が増加していることに関する注意喚起や、労働基準監督署からは労働災害による死亡事故防止についての取組の必要性の説明をいただきました。

また、長野運輸支局より資料提供いただきタイヤの脱落による事故防止・不正改造の防止についてお伝えしました。本会からは、不正軽油の使用は脱税であることや、過積載防止、コンプライアンスの重要性を説明する等、有意義な内容となりました。

なお、全国土木施工管理技士会連合会の継続研修制度(CPDS)の認定を受けた学習プログラムで、2ユニットが対象となっています。

